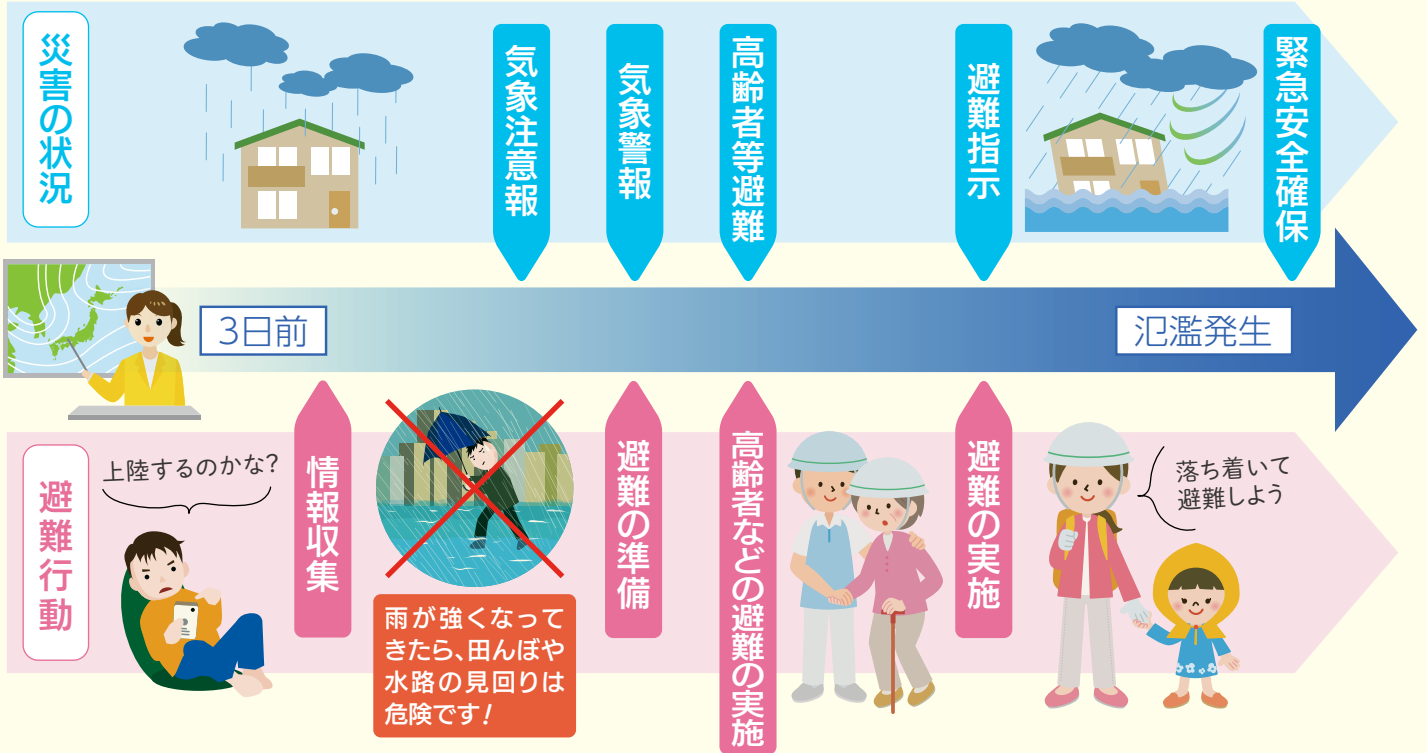


# もしものとき、どう行動しますか？

問危機管理室 ☎086-803-1082

毎年6月は「土砂災害防止月間」。この機会に、急激な豪雨や長引く大雨、台風の接近などを想定し、避難のタイミングや災害時にとるべき行動を整理してみましょう。



## 「避難」って何をすればいい？

指定の避難場所だけでなく、安全な親戚・知人宅やホテルなどに避難する、自宅が安全であれば屋内で安全を確保するなど、状況に応じたさまざまな避難行動があります。

### 避難場所への移動

避難情報が発表されると、その地域にある小・中学校、公民館（分館を除く）を原則、同時に避難場所として開設します。ただし災害の種別によっては、開設しない施設があります。

●避難するときは、安全で身軽に動けることが最優先。長靴は水が入ると歩きにくいので、履きなれた底の固い靴を履いて避難しましょう。

●避難場所には、高齢の人や持病のある人も集まります。マスクなどで感染症対策にもご協力をお願いします。

#### NEW

●突発的な災害発生時に市立小・中学校の体育館などの避難場所の鍵を早期に開けられるよう、鍵などを収納する「災害時緊急ボックス」の設置を進めています。詳しくはHPをご確認ください。



災害時緊急ボックスHP



### 福祉避難所

高齢者福祉施設や障害者支援施設などの中に受け入れ体制が整った段階で開設します。

対象…一般の指定避難所で長期の避難生活を続けることが困難な高齢者や障害者などの要配慮者

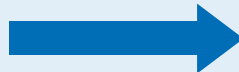
詳しくは、HPをご確認ください。



### 屋内での安全確保（垂直避難など）

- ☑ 夜間で視界が悪い
- ☑ 自宅周辺がすでに浸水している
- ☑ 豪雨で屋外移動するとさらに危険など、避難場所に行くのが危険な場合

こんなときは…



2階以上の山側から離れたところなど、少しでも安全な場所に避難しましょう。



屋外の状況や時間帯で判断し、適切な行動を！

# 災害情報の入手方法は？

## テレビ

市から発信する「避難情報」や「避難所の情報」などを見られます。

### 【利用方法】

NHK総合にチャンネルを合わせ、デジタルテレビのリモコン「dボタン」を押してください。

## 緊急速報メール（エリアメール）

対応する携帯電話やスマートフォンへ、特定エリアごとに直接緊急地震速報や災害・避難情報などを一斉配信します。

## ラジオ

停電時やインターネットが繋がりにくい場合、最も情報を得やすいのがラジオです。



## 岡山市緊急告知ラジオ販売中！

市内全域に関係する緊急情報を放送するラジオを販売しています。（FM79.0MHzのレディオモモを受信できる環境が必要です）

☎️ 危機管理室 ☎️ 086-803-1082

※各区総務・地域振興課でも  
申し込み・受け取りが可能



## 岡山市メール配信サービス（岡山市防災メール）

避難情報・気象情報などを配信しています。日本語のほか12カ国語に対応しています。

### 【登録方法】

- ①右のQRコードから空メール送信
- ②返信された登録用メールの案内に従い  
配信希望の項目を返信



## SNS

市公式 LINE



市公式 X



## SNSのデマ情報に注意しましょう

災害時のSNSではさまざまな情報が飛び交い、真偽のわからない、いわゆるデマ情報が含まれていることがあります。デマ情報を拡散させないためにも、信頼できる発信元からの正確な情報なのかを確かめて、冷静に対処してください。

# 自分をまもる「もしもの備え」はどうすればいい？

災害はいつ起こるか分かりません。けれども未然に被害を防いだり、軽減したりすることは可能です。災害への備えを今一度確認しておきましょう。

## 家族との話し合い

自宅やその周辺、通勤・通学時の災害リスクをハザードマップなどで確認。災害の恐れが高まった際にどう避難するか、事前に話し合っておきましょう。



## 家の中の安全確認

家具の固定、出入り口や通路には物を置かないなど、日頃から家の中の安全対策を進めましょう。



## 家庭内備蓄

災害発生から3日（できれば1週間）分を用意。家族構成に合ったものを準備し、一人一人が災害への備えを万全にしましょう。



## 非常持ち出し品

両手の自由が利くリュックサックや燃えにくい袋などに入れて、すぐに持ち出せる場所に置いておきましょう。



## 防災マニュアルをチェック！

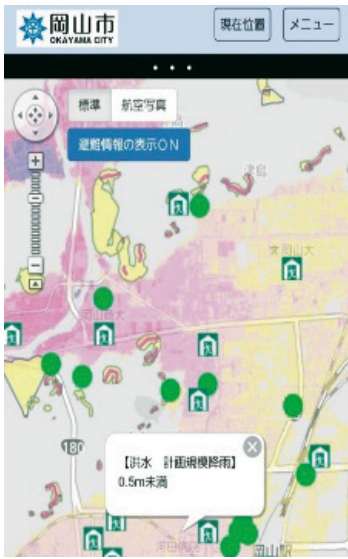
家庭内備蓄や非常持ち出し品は一人一人必要な物が異なります。詳しくは「岡山市防災マニュアル」をご確認ください。

防災マニュアル  
はこちら



# あらかじめ確認しておきたい 私たちが暮らすエリアにはどのような災害リスクがある？

## 洪水+土砂災害・高潮・津波のハザードマップ



ハザードマップには想定される災害の種類ごとに浸水範囲や浸水高（深さ）、避難場所などの必要な情報が記載されています。WEB版ハザードマップでは、現在いる位置の危険度や避難場所へのルートを調べられます。

### 岡山市WEB版ハザードマップの見方（洪水・土砂災害の場合）



☎危機管理室 ☎086-803-1082

## 浸水（内水）のハザードマップ

平成30年7月豪雨では、河川に排水しきれなくなった雨水が溢れだす「内水氾濫」により、市内各地で浸水被害が発生しました。

「浸水（内水）ハザードマップ」では、内水氾濫による浸水が想定される地域の情報を確認できます。また、市HPの地理情報システム（GIS）で周辺情報を確認することもできます。

### 【配布場所】

下水道河川計画課、各区役所・支所・地域センター（HPでも公開中）

浸水（内水）ハザードマップ



☎下水道河川計画課 ☎086-803-1499



## もし、家屋が浸水したら・・・

局所的な集中豪雨などで家屋が浸水した場合、細菌やカビが繁殖しやすくなり、感染症にかかるおそれがあります。汚れは水道水で洗浄し、しっかり乾燥させましょう。

なお、厚生労働省は、床下や庭など屋外の消毒は原則不要としており、浸水被害による健康被害を過度に心配する必要はありません。

詳細はHPをご確認ください。

☎保健管理課 ☎086-803-1276



詳細はこちら



## NEW

## 防災の基本を動画で確認しましょう

災害時の行動や日頃の備えなど、防災について手話言語で説明する動画を作成しました。字幕や音声もあり、手話言語を普段使用しない人でも視聴できます。（6月2日(月)公開予定）

動画はこちら

